

エポックグース

改質グースアスファルト混合物用高性能バイнда

従来、グースアスファルトは鋼床版に対する防水舗装として用いられてまいりました。しかし、合材温度が高く、「臭気の問題」「合材が冷めず次工程までの時間がかかる」「耐流動性が確保しにくい」「(特にコンクリート舗装)合材温度が高くプリスタリングが発生しやすい」等の課題がありました。その課題点を解決し、高品質なグースアスファルト混合物が提供可能な改質アスファルトバイнда『エポックグース』を開発いたしました。

『エポックグース』 5大 特長

1 施工性に優れる

『エポックグース』はフィラーとの親和性が高く、短時間のクッキングにより施工しやすいグースアスファルト混合物得られます。



2 優れた強度特性

『エポックグース』はグースアスファルト混合物に高い耐流動性を付与します。



上:エポックグース
下:通常グース

5

低臭気

『エポックグース』の臭気は通常の改質アスファルトとほぼ同等です。また、低温で施工が可能であるために、より一層臭気が減減され、現場周辺環境向上に寄与します。



『エポックグース』は、バイнда自体が高い可撓性を有しています。そのため、『エポックグース』を用いたグースアスファルト混合物に高い柔軟性を付与します。

3 柔軟性が高い

『エポックグース』は、たわみを付与するポリマーが配合されており、従来グースよりも疲労クラックに対する抵抗性を高めています。



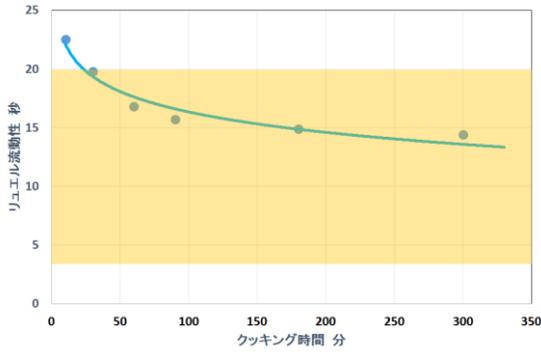
4 クラックに強い

『エポックグース』のバイнда性状

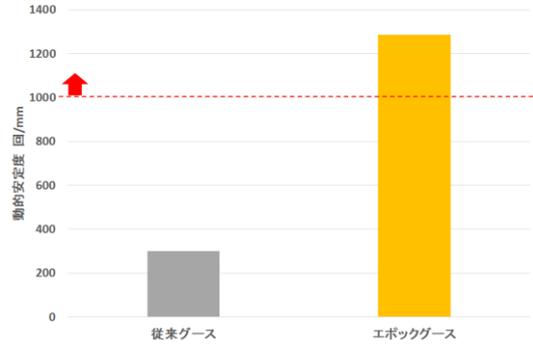
	代表性状	品質基準
針入度 (25°C/60°C)	23/179 _{1/10mm}	20~40/100~200 _{1/10mm} 以上
軟化点	96.5 °C	80.0 °C 以上
曲げ仕事量(-5°C)	1,503 ×10 ³ MPa	750×10 ³ MPa 以上
曲げスティフネス(-5°C)	29 MPa	80 MPa 以下
伸度(15°C)	56 cm	30 cm 以上
薄膜加熱質量変化率	-0.06 %	0.6 % 以下
G*/Sinδ(60°C)	13,510 Pa	5,000 Pa 以上

『エポックグース』を用いたグースアスファルト混合物性状例

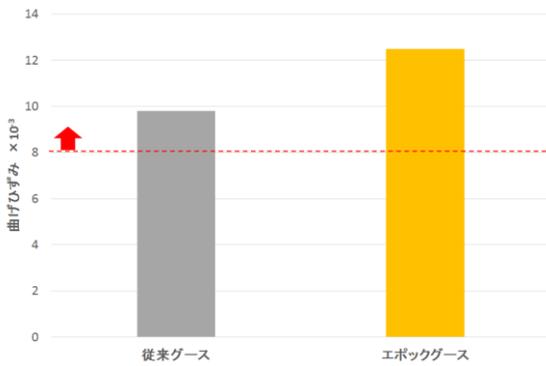
■ リュエル流動性



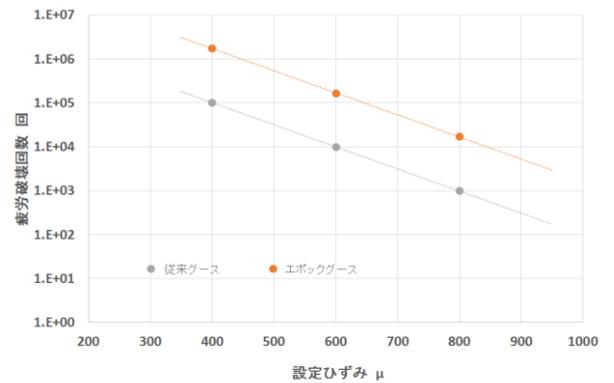
■ 動的安定度



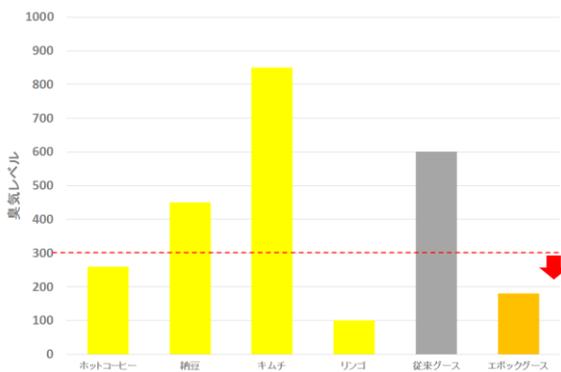
■ 曲げひずみ



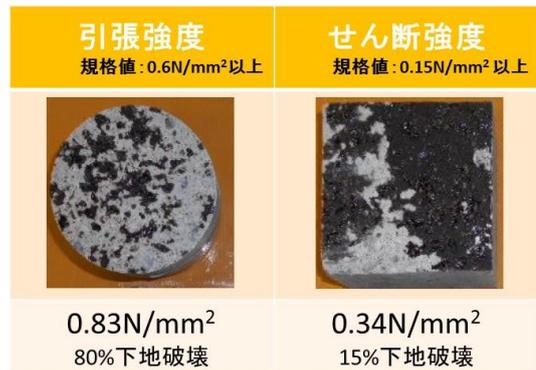
■ 疲労破壊回数



■ 臭気



■ 密着性 (コンクリート床版)



本製品のご利用の際には、SDSをよく読んで上でご利用ください。



本データは一例です。ご使用の際は予めお客様自身で確認試験を実施してください。

お問い合わせ先はこちら

日進化成株式会社

〒162-0825
東京都新宿区神楽坂1丁目15番地
TEL 03-3235-5411 FAX 03-3235-1315

インターネットの情報もご覧ください

<https://www.nissin-kasei.co.jp>

- 北海道営業所 北海道夕張郡栗山町旭台2 3 - 1 1 3
0123-72-5961
- 東北支店 宮城県仙台市若林区六丁の目元町1 3 - 2 1
022-390-4661
- 関東支店 埼玉県川口市赤井2 - 1 5 - 1 9
048-229-0591
- 中部支店 愛知県一宮市北方町中島字東松本1 6 - 1
0586-86-4161
- 関西支店 兵庫県西宮市西宮浜1 - 1 - 5
0798-22-6321
- 中国支店 広島県広島市佐伯区利松3 - 2 5 - 3 8
082-928-2525
- 九州支店 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田2 3 3 8 - 1 0
0952-53-2861